衆議院政治倫理の確立及び公職選挙法改正に関する特別委員会ニュース

平成 28.4.25　第 190 回国会第７号

4 月 25 日（月）、第７回の委員会が開かれました。

1　衆議院議員選挙区画定審議会設置法及び公職選挙法の一部を改正する法律案（細田博之君外４名提出、衆法第 26 号）
衆議院議員選挙区画定審議会設置法及び公職選挙法の一部を改正する法律案（今井雅人君外２名提出、衆法第 25 号）

・提出者逢沢一郎君（自民）、岩屋毅君（自民）、細田博之君（自民）、北側一雄君（公明）、中野洋昌君（公明）、今井雅人君（民進）、逢坂誠二君（民進）及び落合貴之君（民進）に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

山　下　貴　司君（自民）

・民進案（衆法第 25 号）が平成 22 年大規模国勢調査に基づいてアダムズ方式を導入するとしていることをどのように評価するのかについて、自公案（衆法第 26 号）の提出者の見解を伺いたい。
・小選挙区定数を６減する方法は国会に委ねられているかについて、自公案の提出者の見解を伺いたい。
・最高裁判所判決や調査会答申は平成 22 年大規模国勢調査からアダムズ方式を導入することを求めているかについて、民進案の提出者に確認したい。

國　重　　　徹君（公明）

・自公案が平成 32 年大規模国勢調査からアダムズ方式を導入することとした理由について、自公案の提出者の見解を伺いたい。
・自公案が、小選挙区定数の議席配分の基準となる各選挙区の人口を日本人人口に限った理由について、自公案の提出者の見解を伺いたい。
・調査会答申において、都道府県への議席配分の見直しは 10 年ごとに行われる大規模国調の結果に基づき行うこととされた理由をどのように考えるか、民進案の提出者の見解を伺いたい。

本　村　賢太郎君（民進）

・自公案においてアダムズ方式を即時に導入しない理由について、自公案の提出者の見解を伺いたい。
・両案は調査会答申に沿ったものとなっているかについて、自公案及び民進案の提出者の見解を伺いたい。
・法案が成立してから法律が適用されるまでの間に行われる総選挙の選挙結果の有効性について、民進案の提出者の見解を伺いたい。

塩　川　鉄　也君（共産）

・民主主義の土台である選挙制度については、主権者である国民の代表の選び方、参政権の在り方を決めるものであり、十分な議論が求められることについて、自公案の提出者に確認したい。
・公聴会やいわゆる地方公聴会等を開催し、国民の声を聴く必要性について、自公案及び民進案の提出者の見解を伺いたい。
・小選挙区制の民意集約機能の緩和を図ることを各党間で議論することについて、自公案及び民進案の提出者の見解を伺いたい。

浦　野　靖　人君（おおさか）

・議員定数の削減に反対する政党もある中、定数削減を含む両案のどちらかが成立することに問題はないか、自公案及び民進案の提出者の見解を伺いたい。
・現在政権を担っている自民党が選挙公約に掲げていた議員定数の削減を行わない理由について、自公案の提出者の見解を伺いたい。
・民進党は同党の法案において「更なる国会議員数の定数削減」としている。次の選挙公約に具体の削減数を掲げるのか、民進案の提出者の見解を伺いたい。